第 6 講　和文英訳

要点整理

和文英訳のパターン

① 英語が直訳されている日本語が示されている場合

➡ 使用する文法ポイントを見抜き英語に直す

② 英語が意訳されている日本語が示されている場合

➡ 直訳に置き換えてから，英語に直す

（例） 猫の手も借りたい。➡ とても忙しい。➡ I'm very busy.

Step 1

1 次の日本語を英語に直しなさい。

(1) 私は将来，留学したい。

(2) 今日の予定は空いてる？

Step 2

2 次の英文は，コウジ（Koji）が，英語の授業で行ったスピーチです。これを読んで，あとの問いに答えなさい。＊印の語句には，スピーチのあとに（注）があります。

When we study math, we use math *signs. Two of these are the plus sign and the minus sign. Yesterday I found a book about math signs at a bookstore and read it at home. I will tell you the stories in the book about the plus and minus signs.

The plus sign is from the *Latin word “*et*.” It means “and.” More than 500 years ago, a scientist *omitted the word “*et*” and wrote only “*t*” in the *equation in his book. Many people read the book and liked the *use of “*t*” as a sign. So they began to use it, too, and “*t*” became popular as the plus sign.

How about the minus sign? A long time ago, people working on a *ship kept water in a *barrel. When they used water from it, they *drew a short *line on the barrel to show how much water the barrel lost. Soon people began to use this short line to mean that they lost something, and it became the minus sign.

I think these signs are great. Everyone in the world uses them. *Even if we don’t speak the same language, we can study together and share our ideas. I want to study about where other signs are from, too.

（注） sign(s)　記号　　Latin　ラテン語の　　omitted　省略した　　equation　数式
use　使い方　　ship　船　　barrel　樽（たる）　　drew　draw の過去形　　line　線
even if ～　たとえ～だとしても

問　次の文章は，コウジのスピーチを聞いたあとで，同級生が書いた感想です。下線部 1，2 をそれぞれ一つの英文で書きなさい。

I am happy to know about math signs. 1 私たちは，それらについて考えることなしに，いつもそれらを使います。So, I never thought about where they are from. 2 あなたが買った本を読むことはできますか。I want to study math signs, too.

【青森県】

Step 3

3 次の母親（Mother）と息子（Son）の会話において，（　　）内に示されていることを伝える場合，どのように言えばよいか。(1)，(2)の ＿＿ の中に，適切な英語を補いなさい。

Mother： [(1)]（今，手があいているかしら。）
Son　　： I’m just reading a book, but why?
Mother： [(2)]（買い物を頼みたいんだけど。）
Son　　： Well... All right. What do you need?
Mother： Milk and orange juice.

【静岡県】

4 美穂（Miho）は，初めて日本に来る友人のケビン（Kevin）を夕食に招くことになった。美穂は，ケビンのために，母と一緒に日本料理を作るので，苦手な食べ物があったら教えてほしいという内容を，電子メールでケビンに伝えることにした。あなたが美穂なら，下線部の内容を，どのようにケビンに伝えるか。伝える言葉を，英語で書きなさい。

【静岡県】

第 6 講　和文英訳

Step 1

1　(1)（例）I want to study abroad in the future.　(2)（例）Are you free today?

Step 2

2　1.（例）We always use them without thinking about them.

2.（例）Can I read the book (which [that]) you bought?

≪解説≫

1.「～することなしに」= without ～ing。

2.「(私は) ～できますか？」= Can I ～?。「あなたが買った本」= the book you bought。you の前に目的格の関係代名詞 which または that を入れてもよい。

≪全訳≫

数学を勉強するとき，私たちは数学の記号を使います。これらのうちの二つはプラス記号とマイナス記号です。昨日，私は本屋で数学の記号についての本を見つけ，家でそれを読みました。私はプラスとマイナスの記号についてその本に載っていた話をみなさんにお話しします。

プラス記号はラテン語の言葉である「*et*」から来ています。それは，「そして」を意味します。500 年以上前，一人の科学者が自分の本の数式で，「*et*」という言葉を省略して「*t*」だけを書きました。多くの人がその本を読み，記号としての「*t*」の使用を気に入りました。そこで，彼らもそれを使い始め，「*t*」がプラス記号として広まりました。

マイナス記号についてはどうでしょうか？　昔，船で働いていた人々は樽に水を保管していました。彼らはそこから水を使ったとき，どのくらいの水が樽から減ったかを示すために樽に短い線を引きました。まもなく人々はこの短い線を何かを減らしたことを示すために使うようになり，それがマイナス記号になりました。

私はこれらの記号はすばらしいと思います。世界のみんながそれらを使っています。たとえ同じ言語を話さなくても，私たちは一緒に勉強したり考えを共有したりできます。私は他の記号がどこから来たのかについても調べたいと思います。

Step　3

3　⑴（例）Are you free now?　⑵（例）Can I ask you to go shopping for me?

≪解説≫

⑴「手があいている」= be free。

⑵「あなたに買い物をするように頼んでもいいですか？」と考える。「A に～するように頼む」= ask A to ～。

≪和訳≫

母親：今，手があいているかしら。

息子：ちょうど本を読んでいるところなんだ，でも何で？

母親：買い物を頼みたいんだけど。

息子：ええと，わかったよ。何が必要なんだい？

母親：牛乳とオレンジジュースよ。

4　（例）I'll cook Japanese dishes with my mother for you, so please tell me if there is any food which you don't like.

≪解説≫

「A のために日本料理を作る」= cook Japanese dishes for A。「苦手な食べ物があったら」= if there is any food which you don't like。

≪和訳≫

私は，お母さんとあなたに日本料理を作るので，もしあなたが好きではない食べ物があったら教えてください。